

月刊 Hanada

月刊

花田紀凱責任編集

4月残雪号

令和4年
4月

2022年4月1日発行
(毎月1回26日発売)
通巻71号



4石原慎太郎という病い

日本共産党 嘘と虚飾の百年

玉城デニーは百点満点で二点

韓国大統領選のグロテスク

岸田総理の「敵前逃亡」体質

立憲民主党は害でしかない

高市早苗×有本香

敵は
国内にあり

安倍元総理

「佐渡島の金山」推薦
韓国は関係ない!

トランプ前大統領
独占インタビュー
世界初! 20ページ

見城 徹

梅澤昇平

篠原 章

松木國俊

山口敬之

馬場伸幸



風邪をひいたら、どの漢方薬を選ぶか？

- ・体力がある人の風邪初期→葛根湯、麻黄湯
- ・虚弱者の風邪初期→桂枝湯、香蘇散、麻黄附子細辛湯
- ・風邪中期の咳や痰→小柴胡湯、柴胡桂枝湯、麻杏甘石湯
- ・病後に倦怠感や咳が残ったら→補中益気湯、麦門冬湯



※「マトリックスでわかる！ 漢方薬 使い分けの極意」(南江堂)より

使い分けられる。コロナにおいて、渡辺医師は第一波からさまざまな漢方薬を使い分け、二十例以上治療したが、今のところ一人も重症化していない。さらに濃厚接触者百人以上に予防の漢方薬を処方しているが、発症した例はゼロという。

病原体が体内に入ってから症状が出るまでを潜伏期間というが、一つ

「ウイルスは遺伝子だけ細胞に持ち込んで、増殖は人間の細胞の仕組みを借りて行います。身軽に原稿だけを持ち込んで、無断で他人のコピーを借り、どんどんコピーするようなものですね(笑)。インフルエンザウイルスの場合には一日で百万倍にも増殖するといわれています。コロナの場合はもう少し遅いかもしれませんが、いずれにせよなるべく早く漢方薬を飲んで、自分の体に援軍を送ってほしい(渡辺医師)

熱が出る前のちよつとしただるさ、のどがいがらっぽいなど、異変に気付いたら早めの対処(服薬)が

の細胞から二つの細菌ができる細菌の細胞分裂に対して、ウイルスは増殖スピードがとてつもなく速い。

**エナジードリンクは×
疲れた時は補中益気湯を**

重要なのだ。この際、体質や病のステージにより飲む漢方薬は違えといえども、一つあげるとするなら「補中益気湯」がお勧め。体の酸化防止の役割を果たすミトコンドリアの機能を高め、オートファジー(自食作用)を活性化するといわれる。実際にインフルエンザの予防効果があるという報告も。そのほか風邪で選ぶ際の漢方薬は左上にまとめた。

疲労時にエナジードリンクがもてはやされた時があった。あの飲み物にはカフェインやビタミン、砂糖などが含まれるため、元気になる感じがするが、真の意味で体が活性化するわけではない。むしろカフェインが体から抜けた時には脱力感が出る恐れがあるので注意したい。

まじゅり
一九七八年生まれ。週刊誌「サンデー毎日」の記者を経て、二〇一八年よりフリーランスに。著書に「救急車が来なくなる日」(NHK出版)、「潜入・コミ屋敷」(中公新書ラック)。「YouTube」取材の裏側」を更新中!

毎日
健やか

暮らしの
救急箱

風邪を含めた感染症の病原体は約九割がウイルスで、残り一割が細菌とされる。細菌による感染症には抗生物質が効くが、コロナを含め、ウイルス感染にはウイルスの増殖を抑える薬が主。根本的に治すのは自分の免疫力で、それを助けるのが漢方薬だ。感染症に漢方が効くのか？

と思うかもしれないが、漢方治療のバイブルとされる約一千八百年前の書物『傷寒論』には疫病(感染症)が

第二十七回

感染症に効く漢方薬



ジャーナリスト
笹井恵里子

大流行し、漢方薬を処方した模様が記されている。

慶應義塾大学医学部漢方医学センター客員教授で修琴堂大塚医院院長の渡辺賢治医師はこう説明する。

「たとえば『葛根湯』は葛根、麻黄、桂枝、甘草など七種類の生薬からなりますが、二〇〇三年のSARS流行時にはフランクフルト大学から「甘草がSARSウイルスを抑制する」という報告がなされました。その後、数多くの生薬にSARSウイルスを抑制する効果が確認されています。

○九年の新型インフルエンザ流行時には、やはり傷寒論に記されている『麻黄湯』が非常によく効きました。また通常のインフルエンザでも葛根湯がウイルスの増殖を抑えます」

ただし漢方薬は「病名」に対する処方ではなく、一人ひとりの体質や体力、そして病の初期・中期・後期で